## 2019 (平成31) 年度 「ESDの価値観に根差した授業実践力の開発に向けて」

はじめに ・・・・学校長 森本 弘一

## 【1章】各教科等の実践

- 1. 国語科 作者の意図を読み解く「クリティカルリーディング」の指導
  - 「人質 譚詩」「走れメロス」の分析批評を通して ・・・・山本 佑子
- 2. 社会科 「意思決定型」授業の実践
  - 「多摩ニュータウン」の授業実践を通して ・・・・・中村 基一
- 3. 数学科 数学における表現活動について(3)
  - 対称移動から始める平面図形 ・・・・山上 成美
- 4. 理科 「生物の移り変わりと進化」の学習教材の試験的導入
  - ジェルポリマーを用いた自然選択の実習と効果 ・・・・・山本 浩大
- 5. 外国語(英語)科 即興的なやりとりを生み出すアクティビティ
  - 有名人になったつもりでQ&A ・・・・奥原 牧
- 6. 保健体育科 中学校ゴール型球技におけるアルティメットの有効性について・・・有馬 一彦
- 7. 技術科 ブロック教材を用いた新たな製図の指導方法の開発 ・・・・・葉山 泰三
- 8. 家庭科 エシカル消費を考えた食生活

- ・・・・中嶋 たや
- 9. 道徳 物語を題材とした「特別の教科道徳」の教材開発・実践
- ・・・・若森 達哉
- 10. 総合的な学習の時間 「ひとに出会う」学びによる子どもの変容
  - ESDの価値観の根っこに迫る「総合的な学習の時間」

の具体化に向けて-・・・・吉田 寛 ・竹村 景生・葉山 泰三

有馬 一彦・岸田みなみ・若森 達哉

佐竹 靖・小倉 智子

## 【2章】特別支援学級の実践

特別支援学級 集団の中で体を動かす楽しさを感じる体育

-特別支援学級のしっぽとりおにごっこの取り組み-

・・・・福嶋 祥暁・柁谷 恵美

## 【3章】 総論

- 第 I 部 新学習指導要領を創造的に実現する教師力の育成(2年次)
  - ESDの価値観に根差した授業実践力の開発に向けて-

資料 持続可能な社会の作り手を創出するディープなアクティブ・ラーニングの見取り図

- 第Ⅱ部 「総合的な学習の時間」の内発的ESD実践への転換に向けて
  - 「ひとに出会う」を通して子どもたちの気づき・自己変容の語りを捉える-